# 平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年5月11日


上場会社名　井上金属工業株式会社　　上場取引所　大
コード番号　6246　URL　http://www.inokin.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 高橋　進
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 杉野　博昭　TEL 06-6253-7200

定時株主総会開催予定日　平成24年6月27日　配当支払開始予定日　平成24年6月28日
有価証券報告書提出予定日　平成24年6月28日
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期の業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期 | 15,356 | 68.2 | 1,297 | 185.5 | 1,327 | 182.2 | 707 | 200.8 |
| 23年3月期 | 9,132 | 9.7 | 454 | △8.1 | 470 | △7.9 | 235 | △15.4 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 24年3月期 | 66.80 | ― | 8.2 | 8.4 | 8.4 |
| 23年3月期 | 22.20 | ― | 2.9 | 3.3 | 5.0 |

(参考) 持分法投資損益　24年3月期　―百万円　23年3月期　―百万円

### (2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 24年3月期 | 17,123 | 8,993 | 52.5 | 848.64 |
| 23年3月期 | 14,392 | 8,249 | 57.3 | 778.39 |

(参考) 自己資本　24年3月期　8,993百万円　23年3月期　8,249百万円

### (3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 24年3月期 | 1,088 | △55 | 147 | 4,951 |
| 23年3月期 | 770 | △10 | △373 | 3,771 |

## 2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額(合計) | 配当性向 | 純資産配当率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 23年3月期 | ― | 2.50 | ― | 5.00 | 7.50 | 79 | 33.8 | 1.0 |
| 24年3月期 | ― | 4.00 | ― | 16.00 | 20.00 | 211 | 29.9 | 2.5 |
| 25年3月期(予想) | ― | 4.00 | ― | 4.00 | 8.00 | | 21.2 | |

(注)24年3月期期末配当金の内訳　記念配当　12円00銭

## 3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 6,000 | △12.7 | 320 | △53.0 | 320 | △54.1 | 180 | △54.1 | 16.98 |
| 通期 | 13,000 | △15.3 | 750 | △42.2 | 750 | △43.5 | 400 | △43.5 | 37.74 |

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

| | | |
|---|---|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : | 無 |
| ④ 修正再表示 | : | 無 |

(2) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 24年3月期 | 10,821,720 株 | 23年3月期 | 10,821,720 株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年3月期 | 224,068 株 | 23年3月期 | 223,639 株 |
| ③ 期中平均株式数 | 24年3月期 | 10,597,903 株 | 23年3月期 | 10,598,882 株 |

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 経営成績 (1)経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績 …… 2
（１）経営成績に関する分析 …… 2
（２）財政状態に関する分析 …… 3
（３）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 …… 3
２．企業集団の状況 …… 4
３．経営方針 …… 4
（１）会社の経営の基本方針 …… 4
（２）目標とする経営指標 …… 4
（３）中長期的な会社の経営戦略 …… 4
（４）会社の対処すべき課題 …… 4
４．財務諸表 …… 5
（１）貸借対照表 …… 5
（２）損益計算書 …… 7
（３）株主資本等変動計算書 …… 8
（４）キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（５）継続企業の前提に関する注記 …… 11
（６）重要な会計方針 …… 11
（７）表示方法の変更 …… 11
（８）追加情報 …… 11
（９）財務諸表に関する注記事項 …… 11
（持分法損益等） …… 11
（セグメント情報等） …… 12
（１株当たり情報） …… 14
（重要な後発事象） …… 14
５．その他 …… 15
（１）役員の異動 …… 15
（２）品目別売上高、受注高、受注残高 …… 16

## １．経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

#### ①経済情勢および業界の状況

わが国経済は、東日本大震災後の復旧により生産活動の持ち直しの兆しが見えはじめましたが、急激な円高やタイの洪水による部品調達の問題などで厳しい状況で推移しました。また、欧州における債務問題およびそれらに起因する海外の景気減速、また円高の定着による輸出環境の悪化や原油価格の高騰などで依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような環境下、当社は需要が拡大しているスマートフォンやタブレット端末をはじめとする高機能携帯端末機器用フイルム業界、フイルム製膜などの化工機器業界ならびにリチウムイオン電池などの二次電池関連のエネルギー業界においても堅調な売上となりましたが、液晶テレビ用フイルム業界では、液晶テレビの供給過剰による価格下落により新たな設備投資が抑制される傾向が見られました。

#### ②売上および損益の状況

売上高は、15,356百万円(前年同期比68.2%増)となりました。主な最終製品別売上構成比率は、薄型表示部品関連機器が37.8%(前年同期は24.7%)、機能性紙・フイルム関連塗工機器が26.5%(前年同期は17.4%)、エネルギー関連機器が16.1%(前年同期は30.6%)となりました。売上高に占める輸出の割合は、29.0%(前年同期は48.5%)となりました。売上総利益は、1,991百万円(前年同期比84.3%増)、売上総利益率は、13.0%(前年同期は11.8%)となりました。これは主に全社的に原価低減に取り組んだことによるものです。販売費及び一般管理費は、693百万円(前年同期10.8%増)となりました。営業利益は、1,297百万円(前年同期比185.5%増)、経常利益は、1,327百万円(前年同期比182.2%増)となりました。特別損失として投資有価証券評価損を26百万円計上した結果、当期純利益が707百万円(前年同期比200.8%増)となりました。

#### ③受注の状況

受注高は、13,945百万円(前年同期比7.1%減)、その内輸出受注高は、4,619百万円(前年同期比25.3%減)となりました。受注残高は6,407百万円(前年同期比18.1%減)、その内輸出受注残高は、2,479百万円(前年同期比7.4%増)となりました。

個別の受注金額については、中国市場を最終需要先とした国内企業をはじめ、韓国、中国の企業でも大変厳しいものとなっています。また現在の大幅な円高の状況は、今後の受注や収益にも大きく影響してくるものと考えております。品目別内訳は、スマートフォン向け高機能携帯端末などの薄型表示部品用の光学フイルム塗工装置、二次電池用などのエネルギー関連部材用塗工装置ならびにタッチパネル用ハードコートフイルム等の塗工装置が大半を占めております。

#### ④研究開発活動

高機能携帯端末などに必要なハードコートフイルム、反射防止フイルムなどに使用される薄膜塗工が可能なFKGコーターやナノコーターまた、リチウムイオン二次電池電極製造用の両面同時塗工装置、高速間欠塗工装置など改善開発を行っています。またフイルムの光学特性や強度などの物理特性を高めるための同時二軸延伸装置のテスト機を当社滋賀工場に常設しており、最新技術を用いたクリーンパイロットテストコーターと共に顧客との共同研究を行っています。

#### ⑤次期の見通し

当社の売上高や受注高の輸出比率は、新興国の景気減速により前期と比較し、若干低調となりましたが、受注残高では、若干の伸びが見られるように、海外特に新興国の経済成長は、国内と比較し今から伸びていくものと予想され、液晶関連の光学フイルム、ハードコートフイルムおよびエネルギー関連部材への当社製品の需要増も期待できると考えています。一方、大幅な円高の定着や、夏の電力不足の懸念など設備機械業界には厳しい環境となっており、個別の受注金額については、より低下してくるものと思われます。

現時点では、平成25年3月期は、売上高13,000百万円、営業利益750百万円、経常利益750百万円、当期純利益400百万円を予想しています。

(2) 財政状態に関する分析

①資産・負債及び純資産の状況

総資産は、17,123百万円(前期末比19.0%増)となりました。これは主に現金及び預金の増加によるものです。負債は、8,129百万円（前期末比32.3%増）となりました。これは主に仕入債務および長期借入金の増加によるものです。純資産は、8,993百万円(前期末比9.0%増)となりました。自己資本比率は、52.5%(前期末は57.3%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べ1,179百万円増加し、4,951百万円（前期末は3,771百万円）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1,088百万円（前年同期は770百万円）となりました。これは主に仕入債務の増加によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、55百万円（前年同期は10百万円）となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使得られた資金は、147百万円（前年同期は使用した資金373百万円）となりました。これは主に長期借入金による収入によるものです。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 平成20年３月期 | 平成21年３月期 | 平成22年３月期 | 平成23年３月期 | 平成24年３月期 |
|---|---|---|---|---|---|
| 自己資本比率（%） | 44.6 | 46.4 | 62.1 | 57.3 | 52.5 |
| 時価ベースの自己資本比率（%） | 38.3 | 26.7 | 38.8 | 29.8 | 29.8 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年） | ― | 0.53 | 0.94 | 0.77 | 0.77 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍） | ― | 95.1 | 58.3 | 73.8 | 104.2 |

自己資本比率：自己資本/総資産
時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産
キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

（注１）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
（注２）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
（注３）有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、経営環境および業績並びに将来の展望を総合的に検討し、利益配当と内部留保額を決定することが望ましいと考えており、利益配当については、安定的な継続配当を目指し内部留保については、今後高成長が見込める高付加価値製品の研究開発や既存事業の効率化等に投資をしていく予定です。

当期の配当につきましては、第2四半期末4円を実施し、また期末は、本年6月15日で創業100周年を迎えるにあたり記念配当金として12円を含めた16円に増配し、合計で年間配当金20円を予定しております。

次期の配当につきましては、第2四半期末4円、期末4円の合計で年間配当金8円を予定しております。

２．企業集団の状況

該当事項はありません。

３．経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社は、持続的な成長発展を図り、企業価値の最大化に努めることが、株主及び顧客のご期待に応えることと考えております。そのため、社会やマーケットの潮流を的確に把握し、これまで培ってきた優位の技術を融合し、技術やサービスを通じて最適なソリューションを提供する「技術革新型企業」を目指しております。対外的には透明かつ公正な企業活動を行うことにより、真に豊かな社会の実現に貢献することを経営方針としております。

(2) 目標とする経営指標

当社の製品は、大半が先端産業向け機器で、そのすべてが特別仕様の受注型生産形態となっております。そのため機器の設計製作段階において開発投資的な費用が発生しても、個別の製品原価に含まれる仕組みとなっております。

その結果、年度により大きく総資産や純資産が変動して、ＲＯＥやＲＯＡなどの経営上の基準となる目標比率を導入しづらい構造となっていますが、事業計画では、売上高営業利益率5.0%以上を経営目標に立案しております。

(3) 中長期的な会社の経営戦略

当社は、社是である「誠実、行動、転回」を行動指針とし、最新技術の創造と活性化に取り組んでおります。戦略としては、情報通信や環境、エネルギー等のマーケットに対応した将来の成長性が見込める、高度技術製品分野への製品開発を重点的に推進しております。

一方、従来機種についても、刻一刻と変化するマーケット環境のニーズに対応するため、技術力を高め、新用途の開拓を図っております。また、収益構造の改革を断行して、原価率をより低減し、マーケットでの価格優位性を獲得し、さらなる競争力強化に取り組んでいく方針です。

(4) 会社の対処すべき課題

最近の国内外の経済情勢や設備投資の動向から今後の展開として、全般的に低価格の製品開発が必要と考えられます。従いまして、塗工乾燥装置の各部機器の標準化や一部生産品目別のラインの標準化を図り、受注活動を開始しています。今後も輸出売上比率は増加していくものと思われ、海外調達を含め更にコスト競争力をつけるための原価低減が喫緊の課題と考えています。

## ４．財務諸表
### （１）貸借対照表

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（平成23年３月31日） | 当事業年度<br>（平成24年３月31日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,871,611 | 5,051,140 |
| 受取手形 | 1,844,169 | 408,761 |
| 売掛金 | 3,674,366 | 6,670,859 |
| 仕掛品 | 222,894 | 257,575 |
| 原材料及び貯蔵品 | 42,046 | 42,075 |
| 前渡金 | 13,384 | 15,152 |
| 未収消費税等 | 113,545 | 41,757 |
| 繰延税金資産 | 49,125 | 91,308 |
| その他 | 17,749 | 43,411 |
| 流動資産合計 | 9,848,893 | 12,622,043 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 1,861,381 | 1,867,071 |
| 減価償却累計額 | △876,430 | △922,875 |
| 建物（純額） | 984,950 | 944,195 |
| 構築物 | 247,538 | 247,538 |
| 減価償却累計額 | △156,873 | △171,436 |
| 構築物（純額） | 90,664 | 76,101 |
| 機械及び装置 | 1,265,467 | 1,368,511 |
| 減価償却累計額 | △885,805 | △961,903 |
| 機械及び装置（純額） | 379,662 | 406,607 |
| 車両運搬具 | 51,931 | 51,235 |
| 減価償却累計額 | △45,996 | △44,263 |
| 車両運搬具（純額） | 5,935 | 6,972 |
| 工具、器具及び備品 | 124,939 | 124,944 |
| 減価償却累計額 | △109,319 | △114,801 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 15,620 | 10,142 |
| 土地 | 1,836,867 | 1,836,867 |
| 建設仮勘定 | 21,825 | 4,319 |
| 有形固定資産合計 | 3,335,526 | 3,285,207 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウエア | 30,011 | 17,252 |
| その他 | 7,453 | 6,809 |
| 無形固定資産合計 | 37,464 | 24,062 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 703,227 | 767,888 |
| 出資金 | 26,874 | 26,940 |
| 長期前払費用 | 410 | 382 |
| 繰延税金資産 | 255,145 | 218,346 |
| その他 | 187,143 | 180,467 |
| 貸倒引当金 | △2,300 | △2,300 |
| 投資その他の資産合計 | 1,170,501 | 1,191,724 |
| 固定資産合計 | 4,543,493 | 4,500,994 |
| 資産合計 | 14,392,386 | 17,123,038 |

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（平成23年３月31日） | 当事業年度<br>（平成24年３月31日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 2,576,619 | 4,231,461 |
| 買掛金 | 1,130,998 | 942,507 |
| 短期借入金 | 250,000 | 250,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 281,832 | 275,713 |
| 未払金 | 25,510 | 29,190 |
| 未払費用 | 61,353 | 62,344 |
| 未払法人税等 | 32,394 | 576,344 |
| 前受金 | 458,865 | 136,399 |
| 賞与引当金 | 77,568 | 92,199 |
| その他 | 41,452 | 97,771 |
| 流動負債合計 | 4,936,594 | 6,693,931 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 59,045 | 308,043 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 627,650 | 565,966 |
| 長期未払金 | 30,100 | 30,100 |
| 退職給付引当金 | 480,666 | 522,493 |
| 資産除去債務 | 8,898 | 8,898 |
| 固定負債合計 | 1,206,359 | 1,435,500 |
| 負債合計 | 6,142,953 | 8,129,432 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,003,125 | 1,003,125 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 515,858 | 515,858 |
| 資本剰余金合計 | 515,858 | 515,858 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 109,922 | 109,922 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 5,160,000 | 5,400,000 |
| 繰越利益剰余金 | 613,661 | 986,198 |
| 利益剰余金合計 | 5,883,584 | 6,496,121 |
| 自己株式 | △108,082 | △108,233 |
| 株主資本合計 | 7,294,485 | 7,906,871 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 10,344 | 62,460 |
| 土地再評価差額金 | 944,602 | 1,024,273 |
| 評価・換算差額等合計 | 954,946 | 1,086,734 |
| 純資産合計 | 8,249,432 | 8,993,605 |
| 負債純資産合計 | 14,392,386 | 17,123,038 |

（２）損益計算書

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成23年３月31日） | 当事業年度<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成24年３月31日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 9,132,289 | 15,356,745 |
| 売上原価 | | |
| 当期製品製造原価 | 8,052,071 | 13,365,628 |
| 売上総利益 | 1,080,217 | 1,991,116 |
| 販売費及び一般管理費 | 625,868 | 693,752 |
| 営業利益 | 454,348 | 1,297,364 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,057 | 2,779 |
| 受取配当金 | 16,403 | 17,186 |
| 仕入割引 | 2,738 | 11,646 |
| その他 | 7,149 | 12,078 |
| 営業外収益合計 | 29,349 | 43,691 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 9,173 | 9,888 |
| その他 | 4,177 | 3,631 |
| 営業外費用合計 | 13,351 | 13,520 |
| 経常利益 | 470,346 | 1,327,535 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | 92 | － |
| 投資有価証券売却益 | 7,100 | － |
| 退職給付制度改定益 | 73,476 | － |
| 特別利益合計 | 80,668 | － |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 10 | － |
| 投資有価証券評価損 | 102,354 | 26,078 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 22,998 | － |
| 特別損失合計 | 125,362 | 26,078 |
| 税引前当期純利益 | 425,652 | 1,301,456 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 94,226 | 608,375 |
| 法人税等調整額 | 96,080 | △14,838 |
| 法人税等合計 | 190,307 | 593,537 |
| 当期純利益 | 235,344 | 707,919 |

（３）株主資本等変動計算書

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成23年３月31日） | 当事業年度<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成24年３月31日） |
|---|---|---|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 1,003,125 | 1,003,125 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | － | － |
| 当期末残高 | 1,003,125 | 1,003,125 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | | |
| 当期首残高 | 515,858 | 515,858 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | － | － |
| 当期末残高 | 515,858 | 515,858 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | | |
| 当期首残高 | 109,922 | 109,922 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | － | － |
| 当期末残高 | 109,922 | 109,922 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | | |
| 当期首残高 | 4,660,000 | 5,160,000 |
| 当期変動額 | | |
| 別途積立金の積立 | 500,000 | 240,000 |
| 当期変動額合計 | 500,000 | 240,000 |
| 当期末残高 | 5,160,000 | 5,400,000 |
| 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 957,813 | 613,661 |
| 当期変動額 | | |
| 別途積立金の積立 | △500,000 | △240,000 |
| 剰余金の配当 | △79,496 | △95,382 |
| 当期純利益 | 235,344 | 707,919 |
| 当期変動額合計 | △344,151 | 372,536 |
| 当期末残高 | 613,661 | 986,198 |
| 利益剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 5,727,736 | 5,883,584 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △79,496 | △95,382 |
| 当期純利益 | 235,344 | 707,919 |
| 当期変動額合計 | 155,848 | 612,536 |
| 当期末残高 | 5,883,584 | 6,496,121 |
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △107,470 | △108,082 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △612 | △151 |
| 当期変動額合計 | △612 | △151 |
| 当期末残高 | △108,082 | △108,233 |

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成23年３月31日） | 当事業年度<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成24年３月31日） |
|---|---|---|
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 7,139,249 | 7,294,485 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △79,496 | △95,382 |
| 当期純利益 | 235,344 | 707,919 |
| 自己株式の取得 | △612 | △151 |
| 当期変動額合計 | 155,236 | 612,385 |
| 当期末残高 | 7,294,485 | 7,906,871 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 53,807 | 10,344 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △43,463 | 52,116 |
| 当期変動額合計 | △43,463 | 52,116 |
| 当期末残高 | 10,344 | 62,460 |
| 土地再評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 944,602 | 944,602 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | － | 79,671 |
| 当期変動額合計 | － | 79,671 |
| 当期末残高 | 944,602 | 1,024,273 |
| 評価・換算差額等合計 | | |
| 当期首残高 | 998,410 | 954,946 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △43,463 | 131,787 |
| 当期変動額合計 | △43,463 | 131,787 |
| 当期末残高 | 954,946 | 1,086,734 |
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 8,137,659 | 8,249,432 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △79,496 | △95,382 |
| 当期純利益 | 235,344 | 707,919 |
| 自己株式の取得 | △612 | △151 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △43,463 | 131,787 |
| 当期変動額合計 | 111,772 | 744,173 |
| 当期末残高 | 8,249,432 | 8,993,605 |

（４）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成23年３月31日） | 当事業年度<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成24年３月31日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前当期純利益 | 425,652 | 1,301,456 |
| 減価償却費 | 167,398 | 166,347 |
| 固定資産除却損 | 10 | － |
| 投資有価証券売却損益（△は益） | △7,100 | － |
| 投資有価証券評価損益（△は益） | 102,354 | 26,078 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 22,998 | － |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | △4,600 | － |
| 受取利息及び受取配当金 | △19,461 | △19,966 |
| 支払利息 | 9,173 | 9,888 |
| 為替差損益（△は益） | 946 | 62 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | △1,026,620 | △1,561,084 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | △189,554 | △34,710 |
| 前渡金の増減額（△は増加） | △13,384 | △1,767 |
| 前払費用の増減額（△は増加） | 1,750 | － |
| 未収消費税等の増減額（△は増加） | △189,777 | 56,617 |
| その他の資産の増減額（△は増加） | 26,493 | △19,901 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | 1,260,746 | 1,458,059 |
| 未払金の増減額（△は減少） | △1,450 | 18,850 |
| 未払費用の増減額（△は減少） | △6,395 | 990 |
| 前受金の増減額（△は減少） | 437,077 | △322,465 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | △1,861 | 14,630 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | △40,999 | 41,827 |
| その他の負債の増減額（△は減少） | △2,733 | 7,435 |
| その他 | 8,369 | 15,607 |
| 小計 | 959,032 | 1,157,957 |
| 利息及び配当金の受取額 | 19,461 | 19,966 |
| 利息の支払額 | △9,173 | △9,888 |
| 法人税等の支払額 | △199,119 | △79,793 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 770,200 | 1,088,241 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △23,995 | △43,042 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,172 | △11,180 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 14,600 | 0 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △380 | △3,100 |
| その他 | 706 | 1,576 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △10,241 | △55,746 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入れによる収入 | 100,000 | 700,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △394,384 | △457,121 |
| 自己株式の取得による支出 | △612 | △151 |
| 配当金の支払額 | △78,926 | △95,629 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △373,922 | 147,097 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △946 | △62 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 385,090 | 1,179,529 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,386,520 | 3,771,611 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 3,771,611 | 4,951,140 |

(5)継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(6)重要な会計方針
最近の有価証券報告書（平成23年６月29日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

(7)表示方法の変更
（損益計算書）
前事業年度において「営業外収益」の「その他」に含めていた「仕入割引」は、営業外収益の100分の10を超えたため、当事業年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。
この結果、前事業年度の損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた9,887千円は、「仕入割引」2,738千円、「その他」7,149千円として組み替えております。

(8)追加情報
(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)
当事業年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月４日）を適用しています。

(9)財務諸表に関する注記事項
（持分法損益等）
前事業年度（自　平成22年４月１日　至　平成23年３月31日）
該当事項はありません。

当事業年度（自　平成23年４月１日　至　平成24年３月31日）
該当事項はありません。

（セグメント情報等）

ａ．セグメント情報

Ⅰ　前事業年度（自　平成22年４月１日　至　平成23年３月31日）

当社は、機械器具製造業の単一セグメントであるため記載を省略しています。

Ⅱ　当事業年度（自　平成23年４月１日　至　平成24年３月31日）

当社は、機械器具製造業の単一セグメントであるため記載を省略しています。

ｂ．関連情報

Ⅰ　前事業年度（自　平成22年４月１日　至　平成23年３月31日）

１．製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高90％を超えるため、記載を省略しています。

２．地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：千円）

| 日本 | 韓国 | 中国 | その他 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 4,704,552 | 1,894,993 | 1,824,990 | 707,752 | 9,132,289 |

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が、貸借対照表の有形固定資産の金額の90％を超えるため、記載を省略しています。

３．主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

| 顧客の氏名又は名称 | 売上高 |
|---|---|
| 丸紅テクマテックス株式会社 | 1,418,458 |
| ＳＭ社 | 1,263,190 |
| Ｓ社 | 1,244,218 |
| Ｔ社 | 1,186,903 |

（注）当社とＳＭ社、Ｓ社及びＴ社との間には秘密保持契約が締結されているため、社名の公表は控えさせていただきます。

Ⅱ　当事業年度（自　平成23年４月１日　至　平成24年３月31日）

１．製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高90％を超えるため、記載を省略しています。

２．地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：千円）

| 日本 | 韓国 | 中国 | その他 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 10,908,222 | 2,796,110 | 1,622,552 | 29,860 | 15,356,745 |

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が、貸借対照表の有形固定資産の金額の90％を超えるため、記載を省略しています。

３．主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

| 顧客の氏名又は名称 | 売上高 |
|---|---|
| 椿本興業株式会社 | 2,484,531 |
| 丸紅テクマテックス株式会社 | 2,364,436 |
| Ｓ社 | 1,849,256 |

（注）当社とＳ社との間には秘密保持契約が締結されているため、社名の公表は控えさせていただきます。

ｃ．報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前事業年度（自　平成22年４月１日　至　平成23年３月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自　平成23年４月１日　至　平成24年３月31日）

該当事項はありません。

ｄ．報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前事業年度（自　平成22年４月１日　至　平成23年３月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自　平成23年４月１日　至　平成24年３月31日）

該当事項はありません。

ｅ．報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前事業年度（自　平成22年４月１日　至　平成23年３月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自　平成23年４月１日　至　平成24年３月31日）

該当事項はありません。

（１株当たり情報）

| 前事業年度<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成23年３月31日） | 当事業年度<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成24年３月31日） |
|---|---|
| １株当たり純資産額　778円39銭<br>１株当たり当期純利益金額　22円20銭<br>なお、潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載していません。 | １株当たり純資産額　848円64銭<br>１株当たり当期純利益金額　66円80銭<br>同左 |

（注）１．１株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前事業年度<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成23年３月31日） | 当事業年度<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成24年３月31日） |
|---|---|---|
| 純資産の部の合計額（千円） | 8,249,432 | 8,993,605 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額（千円） | － | － |
| 普通株式に係る期末の純資産額（千円） | 8,249,432 | 8,993,605 |
| １株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（千株） | 10,598 | 10,597 |

２．１株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前事業年度<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成23年３月31日） | 当事業年度<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成24年３月31日） |
|---|---|---|
| １株当たり当期純利益金額 | | |
| 当期純利益（千円） | 235,344 | 707,919 |
| 普通株式に係る当期純利益（千円） | 235,344 | 707,919 |
| 期中平均株式数（千株） | 10,598 | 10,597 |

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

５．その他

（1）役員の異動

①代表取締役の異動

該当事項はありません。

②その他の役員の異動

退任予定取締役

専務取締役　中川　昌宏（常勤監査役　就任予定）

新任監査役候補

（常勤）監査役　中川　昌宏（現　専務取締役）

退任予定監査役

（常勤）監査役　広瀬　浩次

補欠監査役候補

増市　徹　　（現　弁護士）

（注）補欠監査役候補の増市　徹氏は、社外監査役の要件を満たしています。

③就任予定日

平成24年６月27日

(2) 品目別売上高、受注高、受注残高

（単位：千円、％）

| 品目 | | 前事業年度<br>自平成22年4月１日<br>至平成23年3月31日 | | 当事業年度<br>自平成23年4月１日<br>至平成24年3月31日 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 対前期比<br>増減率 |
| 売上高 | 塗工機械 | 7,496,398 | 82.1 | 13,487,750 | 87.8 | 79.9 |
| | 化工機械 | 1,453,501 | 15.9 | 1,704,706 | 11.1 | 17.3 |
| | その他 | 182,388 | 2.0 | 164,289 | 1.1 | △9.9 |
| | 計 | 9,132,289 | 100.0 | 15,356,745 | 100.0 | 68.2 |
| | 内輸出高 | 4,427,736 | 48.5 | 4,448,523 | 29.0 | 0.5 |
| 受注高 | 塗工機械 | 11,904,890 | 79.3 | 13,633,739 | 97.8 | 14.5 |
| | 化工機械 | 2,924,578 | 19.5 | 137,640 | 1.0 | △95.3 |
| | その他 | 183,567 | 1.2 | 173,681 | 1.2 | △5.4 |
| | 計 | 15,013,036 | 100.0 | 13,945,061 | 100.0 | △7.1 |
| | 内輸出高 | 6,188,232 | 41.2 | 4,619,735 | 33.1 | △25.3 |
| 受注残高 | 塗工機械 | 6,233,393 | 79.7 | 6,379,383 | 99.6 | 2.3 |
| | 化工機械 | 1,574,436 | 20.1 | 7,370 | 0.1 | △99.5 |
| | その他 | 11,812 | 0.2 | 21,205 | 0.3 | 79.5 |
| | 計 | 7,819,642 | 100.0 | 6,407,958 | 100.0 | △18.1 |
| | 内輸出高 | 2,308,111 | 29.5 | 2,479,323 | 38.7 | 7.4 |